



2022年5月9日

各位

上場会社名 株式会社 太平製作所  
 代表者 代表取締役社長 齊藤 武  
 (コード番号 6342)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 近藤 守  
 (TEL 0568-73-6411)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年11月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2022年2月10日に公表しました配当予想についても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,650	20	100	50	36.05
今回修正予想(B)	4,938	185	282	223	161.08
増減額(B-A)	288	165	182	173	
増減率(%)	6.2	829.0	183.0	346.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	3,538	△81	86	3	2.76

#### 修正の理由

新型コロナウイルスの変異株による感染症拡大に伴い2022年3月期中の社会経済活動が制限されることを想定し、当社が事業を行っている木材業界における需要回復には時間を要すると見込んでおりました。依然として新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、社会経済活動の正常化が緩やかに進んでおります。また、世界的なウッドショックの影響もあり木材需要が高まっていることから、木工業界の業績も良く、顧客企業における設備投資が徐々に回復しており、予想を上回る受注を獲得することができました。また、原材料価格が上昇傾向にあること、電装品・機械部品などが長納期化していることから、合板機械事業及び木工機械事業においては、原材料や部品を先行手配し価格上昇の影響を抑えるとともに、生産工程の前倒や効率化に取り組みました。住宅建材事業においては、原材料の上昇分を受注額に反映できるよう営業活動に注力して参りました。これらの結果、売上高及び利益が予想を上回る見込みとなりました。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年2月10日発表)	—	—	—	30.00	50.00
今回修正予想	—	—	—	40.00	60.00
当期実績	—	20.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	30.00	—	20.00	50.00

#### 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要項目の一つとして位置付けており、経営基盤の確保に努めると共に、業績や財務状況などを勘案しながら、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。この度、業績予想を上方修正したことに伴い、期末配当につきましては2022年2月10日に公表した期末配当予想を1株当たり10円増配の40円に修正することといたしました。これにより、中間配当と合わせた年間の配当金は1株当たり60円となります。なお、本件につきましては2022年6月24日開催予定の第135回定時株主総会に付議する予定です。

以上